



緩和ケア病棟新体制のご案内

2024年4月から、当院は副院長に足立幸人医師を迎え、緩和ケア病棟の責任医師として新しい体制作りを病棟スタッフや担当医師たちとともに進めております。今回は、先生方に東大阪病院の新しい緩和ケア病棟をご紹介させていただきたいと思っております。

～その人らしく穏やかに過ごしていただける緩和ケア病棟をめざして～

当院の緩和ケア病棟方針は、「その人らしく穏やかに過ごしていただける」ことです。そのために、患者さんやご家族の思いを一緒に考えていきます。がんに伴う痛みをはじめとする「身体や心のつらさ」をできるかぎり和らげるため、薬物療法や心理的支援を行っています。患者さんやご家族が、その人らしい時間を大切に過ごせるよう、ここに入院して良かったと思っていただけるように、心のこもった緩和ケアを提供いたします。

＊ ＊ 3名の常勤医師が緩和ケア病棟を対応いたします ＊ ＊



足立 幸人副院長



道上 慎也部長



札谷 直子医師

【当院緩和ケア病棟の特徴】

1. 23床全室個室対応

有料室（11室） ・ 無料室（12室）

有料室はWi-Fi利用可能・トイレシャワー付き・お付き添い・ペット面会も可能となっております。

2. 心のこもった緩和ケア

がんに対する『痛み・心のつらさ・症状』を出来るかぎり和らげるよう心のこもった緩和ケアを提供させていただきます。

3. 緊急時の受入れ対応

緩和ケア病棟の入院面談を済ませ、ご自宅で過ごされている患者さんが、がんに対しての症状などで担当医が入院を必要と判断された場合は**緊急時受入れ対応**を行っております。

4. 退院支援

入院後症状が落ちつき自宅や入院前におられた施設に帰りたい等のご希望あれば**退院支援**のお手伝いをさせていただきます。

5. レスパイト入院

緩和ケア病棟の入院面談を済ませ、ご自宅療養中に介護させている方の介護疲れ等で在宅療養が困難な場合は「**レスパイト入院**」のご相談に応じています。（事前相談が必要となります。）

緩和ケア外来のご案内

【緩和ケア外来の特徴】

当院の緩和ケア外来は、がん患者さんの「病状緩和」をサポートするだけでなく、ご本人やご家族の気持ちの辛さや様々な問題に対しても支援してまいります。

当院の緩和ケア内科医師および緩和ケア認定看護師が、患者さんのかかりつけ医と連携し、安心して住み慣れた環境で暮らせるように支援いたします。

【対象患者さん】

外来通院・在宅療養中のがん患者さんとご家族

【具体的な診療内容】

1. 症状コントロール

痛み・倦怠感・嘔気・腹部膨満感・呼吸困難などの症状

2. 療養・生活支援

在宅医療や介護に関する相談

3. 精神的ケア

不安（身体面・精神面・社会面）への相談・患者さんやご家族さんの心理的なケア

4. 薬剤調整

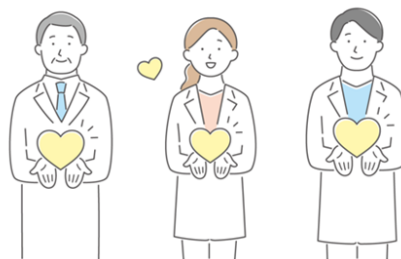
鎮痛剤の調整・副作用管理

* 患者さん本人が病名・病状を理解していることが望ましいです。

* 症状が安定しましたら、紹介元へ戻っていただき必要に応じて引き続き連携させていただきます。

【外来診療日時】・・・完全予約制

- ・ 診療曜日：毎月第1～第4金曜日
- ・ 診療時間：13：00～16：00
- ・ 担当医師：足立 幸人医師
道上 慎也医師



【緩和ケア外来予約方法】

* ホームページより、「診療科・部門」⇒「専門外来」⇒「緩和ケア外来」⇒「医療機関の方」をご参照ください。

1. 情報共有シートに必要事項を記入していただきますようお願いします。
2. 情報共有シートと共に診療情報提供書・検査データ・処方内容を下記の【地域連携部直通FAX】にいただきましたら、緩和ケア外来担当医師・緩和ケア認定看護師で内容を確認し日程の調整を行います。
3. 地域医療連携室より予約受付票を返信させていただきます。

◆ 詳細につきましては、当院ホームページ専門外来を参照していただき、ご不明な点などございましたら、直接ご連絡ください。